

2015年10月29日

## 平成27年度基礎水理シンポジウムのご案内

この度、土木研究所 ICHARM の江頭進治先生をはじめとする流砂研究に携わって来られた先生方によるシンポジウムを開催します。皆様お誘い合わせの上、多数ご参加いただきますようお願いいたします。

一般論として、「とにかく敷居が高くて、立派な先生方が難しい話ばかりしている」と思われてしまう研究領域には、新たな参加者が現れにくくなりがちです。昨今、流砂研究に取り組む研究者が減り続けていると感じておられる方も多いのではないのでしょうか。何が流砂研究を難しくしているのでしょうか。流砂を研究するために最低限知っておくべきことは何なのか、まずはこの一点から議論していただければと思っています。楽しい雰囲気の中で、初心者もベテランも入り混じって話せる場になることを期待しています。流砂を学ぶ際になんとか疑問に思ってきたこと、実務で河床変動解析を行う際に不思議に思ってしまうこと等、ぜひ活発にご質問ください。いつもは厳しい先生方がにこやかに答えてくれる、またとない機会です。

開催場所：土木学会講堂（東京都四ツ谷）

開催日時：2015年12月7日（月）10時00分～17時00分（9時30分受付開始）

参加登録：事前登録は不要です。

参加費：無料

参加資格：流砂・河床変動に興味のある方

### プログラム(案)

- |                             |  |             |
|-----------------------------|--|-------------|
| 1. 流砂研究を妨げてきた課題と研究発展のための鍵   | 江頭進治先生   | 10:00～12:00 |
| (1) 未成熟な流砂力学について            | 運動学的条件の安易な設定、流砂の非平衡性、<br>移動床と固定床の違い、流砂量式の関数系の問題点など |             |
| (2) 無理やり評価してきた課題            | 交換層の概念、鉛直分級と移動性アーサーコート                             |             |
| (3) DEM による流砂研究に対する要望       |  |             |
| 2. 流砂研究とそれを踏まえた流路・河床変動予測の現状 | 関根正人先生   | 13:30～14:30 |
| 3. DEM による流砂研究の現状           | 原田英治先生   | 14:30～15:30 |
|                             | (休憩：15分間)  |             |
| 4. 流砂研究の突破口                 | 宮本邦明先生   | 15:45～16:45 |
| 5. 総合討論                     |  | 16:45～17:00 |

土木学会水工学委員会基礎水理部会 里深好文